

今日夜7時から
市民館3階
 (市民館ウラ・市民館公園内)
毎週金曜日

みんなでつくろう
みんなの会館
三人よれば何とかの知恵

夜間学校

西成区教之場屋5-5-23
 釜崎解放公館内釜日労争議
 637-4273 気付

釜崎夜間学校

在日朝鮮・韓国人の
指紋押なつ拒否 断固支持!
定住外国人に市民権を!!

労働組合とは...その互

飯場での闘いと

センターでの闘い

「二」の二二連続して労働組合とは...という事で、この二二もやっています。先週の夜間学校ニュースで、少くなくごめいたことを書いたところ、多くの方から励まされ、また、今日の夜間学校はひさしぶりに賑やかなものとなりました。どうも有難うございました。今夜もよろしく。さて、人夫出くに対して

センターを中心としての闘いは成り立っているが、飯場での闘いは今ひとつ、という声が多いと思う。それはなぜか...。労働者は、自己の肉体と精神力、ようするに労働する力(労働力)を提供し、労働して金をえる。だから、なるべく高く労働力を売りつけようとするし、あまり消耗しないようにしようと

する。人夫出くは、労働力を必要とする建設業者などに、労働者を紹介して紹介料をとる。(もちろん、違法である。)だから、人夫出くは、労働者と建設業者などの注文主の双方の都合によって振りまわされる。現金で飯場の求人センターに来て、労働者の怒りをかえは、求人することができず、注文に応じることができなくて、ヘタをすれぱツブれることになる。特に現金求人はその日ただちに

にやいつかえるので、現金求人ができることは人夫出くの存続にかかわる。だから、現金求人の方が多い時期の闘いは、労働者、我々の側に利がある。勝てるわけだ。飯場求人は現金求人よりよいとはいえない。十日、十五日契約で初めから働いてくことを前提として泊り込んでいるので、労働者の側の方が弱くなる。働く人間は一定数居るのに飯場への現場からの注文は変動する。労働力を求める側はより弱くなる。さてどうすればいいか。

飯場問題をめくりめぐって

十月一日に実施された国勢調査については各地で様々な問題がおこっています。前回の夜間学校でもノマケはこの問題から始まりました。これは行政の姿勢の問題であり、差別の問題でもあります。アバートのスバインが調査員をやっているやけど、調査員をもってきた名前と生年月日さえ書いてくれないとあとはこっちで書きすわ、と言いはる。それに説明の紙もはじめは渡しやうん、くぬ言うなら、こぬも要るんですか、や、全くバカにしとるじ、(こぬについては五日の毎日新聞朝刊に記事が出ています)

「実際何に使うのかわからんで、九月三日の夜はアオカンしている人の調査を役所の係員とボリとでやっている、こぬは浪速区の護しやけど、係員

のボリもメモしとる。ボリには情報も流せへん、いつのが建前やけどそんなもん全然ない。他にもいろいろボリに流れてるやうな。ボリはドヤや飯場にもよう入って聞きこんでる。飯場と言えは最近ではセンターでも現金が減ってきて飯場が腐えてるし、トラブルも多い。条件違反とかケタオ千の飯場は大規模の小さい、5人も6人も、いいところに多いな、便所にフタしてその上に布団を敷いて寝かせるとか、ガラスが割れ

てもしのまよとか、言い出した。キリがないわい。大阪駅手配とか新聞を告とかいうのに悪いのが多いやうや。顔付けが多いし人手は飯場で融通しあっているレステッカーを出してないクルマも増えている。人も減らしてると思う。最近行った現場で親父が三日間ずっとトンコさめっぱなしや言うてたけど仕事はたしかにキツかった。結局二人分の仕事を一人ごやうしてるとんや。セメント40キロを三百個ばかり運ぶ仕事があった。目茶茶茶や、トンコしたけい。阪神建設なんか三時ごろになつて親父がトンコするのやうさう

さうとうやとか言うやうに「アホくち、トンコするのなら」と早うするわい。ワシも何度かトンコしたことあるけど、今度からひどい飯場には行かんこということで情報があつちんと伝わりへん。問題が起つても中で文句を言うのはむづかしい。トンコするか文句言つてドツカして放り出すのがオチや。飯場の人間関係も古参と新参とかでむづかしい。どうして先週みたいにセンターで業者に文句を言うか、勝利で押しかけるかや、その場、その場で解決することは無理かな。センターだけでは無理やし一つやるのはモグウたたといいしや。二、三所いっぺんにたかなあかんと思う。